

(様式1)

平成30年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県常願寺川公園 都市計画課

2 施設所在地
中新川郡立山町利田

3 施設設置年度
昭和59 年度

4 設置目的
県民誰もがスポーツや様々なレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和59年に開園した総合公園

5 施設概要
敷地面積：29.4ha
主な施設
・野球広場：4面 37,200㎡
・サッカー・ラグビー場：サッカー場1面、ラグビー場1面 26,600㎡
・テニスコート：ウレタン系舗装コート10面
・芝生スポーツ広場：2面 24,000㎡
・わんぱく広場、バーベキューコーナー等

6 指定管理者
(公財) 富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H26	H27	H28	H29	H30
268,100	257,300	247,500	225,500	188,100

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H26	H27	H28	H29	H30
3,903	3,842	3,534	3,394	3,011

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H26	H27	H28	H29	H30
4,126	4,126	4,126	4,126	4,126

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は対29年度比83.4% (37,400人減)、有料公園施設の料金収入は対29年度比88.7% (383千円減)となっており、いずれも減少した。
・利用者数及び有料公園施設の料金収入が減少した主な原因としては、多くの利用が見込める時期において真夏日や降雨日数が多かったこと等が考えられる。

(2) サービス向上に向けた取組み

・利用者ニーズに合わせ、供用日・供用時間を拡大した。(テニスコート、野球広場、芝生スポーツ広場及びサッカー・ラグビー広場の早朝及び時間延長利用)
・運動用具(テニスラケット、ボール、そり)の貸し出しを行った。
・公園の様子やイベント等の情報をホームページに公開した。
・平成30年度新たに、スポーツハウスに監視カメラを設置した。
・平成30年度新たに、わんぱく広場にスピーカーを設置した。
・自転車ラックのほか、平成30年度新たにエイドステーションを設置し、自転車利用者機能増進を図った。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

・ポイントカードによる料金割引制度による継続利用者の促進を図った。
・平成22年度から開催している秋の大型イベント(ふれあいフェスティバル)について、平成30年度新たに、こどもみらい館及び自然博物館ねいの里と連携した企画を実施した。(参加者:1,500人)
・公園に親しむ機会づくりの一環として、ノルディックウォーキング教室、庭の手入れ教室、ジャム作り教室、カブトムシウォッチング等を継続して開催して幅広い年齢層の利用促進を図った。
・平成29年度から、有料公園施設の電子予約システムを導入した。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	①利用者アンケート(9月1回) ②イベント参加者向けアンケート(年間7回)
回答者数	①32人 ②58人
結果	①「満足」「やや満足」97% ②「よかった」「まあまあよかった」91%
結果を踏まえた改善事項	イベント参加者のほとんどが参加してよかったと回答しており、どのイベントも好評で、来年も参加したいという意見があり、イベントの継続、充実を図ることにした。

②その他利用者の声を反映させる取組み

・利用者の代表等で構成する公園運営会議を開催した。
・利用団体等と意見交換会の実施した。
・意見箱を設置(2か所)している。

③主な苦情と対応

・混雑時に園内放送が聞こえにくい。⇒スピーカーを新たに1箇所増設した。
・野球ひろばグラウンドのホームベースの土が減っている。⇒土を補充のうえ整地した。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・地元住民等と一緒に公園周辺の清掃活動を行うなど、ボランティア活動を支援した。
・公園の園路、広場の環境美化や花壇づくりの活動を行う公園ボランティアと連携して、花壇の造成や手入れを実施した。
・立山町馬術協会、県動物管理センターと連携協力して秋の大型イベントを実施した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無 回数(有の場合)

有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

—

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・ふれあいフェスティバルの開催や庭の手入れ教室のほか、平成30年度は新たにエイドステーションを設けるなど、様々な利用促進に向けた取組みがなされている。
・有料公園施設は屋外にあるため天候により利用者数・料金収入へ影響を受けるところではあるが、アンケート等の分析により利用者ニーズを把握するとともに、関係団体との連携などにより、有料公園施設の利用者増に向け、更なる工夫を期待したい。
・今後とも、遊具や有料公園施設のPRを含めた本公園の認知度を高める取組みや、日常の維持管理に努めてもらいたい。